



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

上場取引所 東

コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 船越 義和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部本部長 (氏名) 佐塚 眞弘

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,913	0.9	535	21.0	748	43.4	495	31.0
29年3月期第2四半期	9,825	1.4	442	26.9	522	10.7	378	1.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 688百万円 (670.9%) 29年3月期第2四半期 89百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	18.46	
29年3月期第2四半期	14.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	22,682	16,400	72.5
29年3月期	22,231	16,006	72.2

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 16,445百万円 29年3月期 16,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		11.00	11.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金10円00銭 記念配当金1円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	3.4	850	37.0	1,000	16.8	620	13.2	23.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	29,748,200 株	29年3月期	29,748,200 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	2,895,793 株	29年3月期	2,895,754 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	26,852,412 株	29年3月期2Q	26,852,571 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策効果もあり好調な企業業績、雇用・所得環境の改善など景気は総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の政権運営の動向、不安定な北朝鮮情勢などの先行き不透明な状況は続いております。

精糖業界においては、消費が減少傾向にあるなか、加糖調製品や異性化糖及び他甘味料の浸食など厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、品質管理の徹底を図り、顧客満足度を高めるなか、砂糖は製品の安定供給に取り組み、機能性食品は高付加価値提案型の販売活動に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高9,913百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益535百万円（同21.0%増）、経常利益748百万円（同43.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は495百万円（同31.0%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 精糖

精糖事業においては、菓子、冷菓向けの販売が好調な荷動きとなりましたが、夏場の天候不順もあり飲料向けの販売を中心に伸び悩み、販売数量は前年同期を下回りました。利益面では効率的な原料調達や製造コストの削減に努めた結果、増益となりました。

以上の結果、精糖事業の業績は、売上高6,180百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益705百万円（同2.2%増）の減収増益となりました。

② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンについては、整腸作用に関する機能性表示申請が受理されたことに加え、低糖質ブームが追い風となり、国内での新規採用が増加したことにより増収となりました。切花活力剤「キープ・フラワー」につきましても量販店の売り場拡大やギフト・通販市場の開拓により増収となりました。連結子会社ユニテックフーズ㈱は主力製品であるゼラチンが伸び悩みましたが、概ね前期並みの売上高となりました。

以上の結果、機能性素材の業績は、売上高3,362百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益10百万円（前年同期営業損失50百万円）の増収増益となりました。

③ 不動産

不動産事業の業績は、杉並区荻窪に賃貸用土地を取得した結果、売上高306百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益272百万円（同1.5%増）の増収増益となり、引続き安定収益確保に貢献いたしました。

④ その他食品

その他食品は、DAY PLUS (THAILAND) Co., Ltd. の製パン事業であります。業績は売上高64百万円（前年同期比25.6%増）、営業損失70百万円（前年同期営業損失54百万円）の増収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2.0%増加し、22,682百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ3.2%減少し、9,020百万円となりました。これは主に原材料及び貯蔵品の減少等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ5.8%増加し、13,662百万円となりました。これは主に有形固定資産に含まれる土地の増加等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ1.3%減少し、3,772百万円となりました。これは主に買掛金、短期借入金の減少等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ4.6%増加し、2,509百万円となりました。これは主に「その他」に含まれる繰延税金負債の増加等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2.5%増加し、16,400百万円となりました。これは主に時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加及び親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ329百万円増加し、2,413百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、1,301百万円(前年同期比416.5%増)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益の計上、たな卸資産の減少等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、572百万円(前年同期148百万円収入)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、405百万円(前年同期比69.5%増)となりました。これは主として、短期借入金の純増減額等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月28日付け公表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,782,586	2,112,301
受取手形及び売掛金	2,558,594	2,645,786
有価証券	301,047	301,090
商品及び製品	1,824,765	2,014,679
仕掛品	154,957	135,698
原材料及び貯蔵品	1,472,434	711,611
その他	1,223,667	1,103,672
貸倒引当金	△4,109	△4,520
流動資産合計	9,313,943	9,020,320
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	839,796	825,984
機械装置及び運搬具(純額)	995,180	944,714
土地	2,046,860	2,527,435
建設仮勘定	47	15,873
その他(純額)	92,498	83,939
有形固定資産合計	3,974,384	4,397,946
無形固定資産		
のれん	393,946	334,599
その他	80,250	117,953
無形固定資産合計	474,196	452,553
投資その他の資産		
投資有価証券	6,348,699	6,751,590
関係会社長期貸付金	1,876,709	1,830,140
その他	267,900	248,628
貸倒引当金	△24,710	△18,516
投資その他の資産合計	8,468,598	8,811,843
固定資産合計	12,917,179	13,662,343
資産合計	22,231,123	22,682,663

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,498,110	1,282,411
短期借入金	1,430,302	1,286,703
未払法人税等	161,347	253,351
賞与引当金	107,032	111,170
その他	627,123	839,204
流動負債合計	3,823,916	3,772,842
固定負債		
長期借入金	1,000,750	1,059,071
退職給付に係る負債	63,122	34,682
資産除去債務	65,331	65,659
その他	1,271,056	1,350,294
固定負債合計	2,400,261	2,509,709
負債合計	6,224,177	6,282,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,077,791	2,066,490
利益剰余金	11,245,427	11,445,850
自己株式	△717,003	△717,024
株主資本合計	14,130,675	14,319,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,869,283	2,089,429
為替換算調整勘定	83,422	73,811
退職給付に係る調整累計額	△41,319	△37,092
その他の包括利益累計額合計	1,911,387	2,126,148
非支配株主持分	△35,117	△45,812
純資産合計	16,006,946	16,400,111
負債純資産合計	22,231,123	22,682,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	9,825,854	9,913,361
売上原価	7,671,304	7,652,476
売上総利益	2,154,549	2,260,884
販売費及び一般管理費	1,712,179	1,725,761
営業利益	442,369	535,123
営業外収益		
受取利息	18,425	15,694
受取配当金	40,244	39,336
為替差益	-	32,026
持分法による投資利益	78,218	114,623
その他	21,496	27,165
営業外収益合計	158,385	228,846
営業外費用		
支払利息	16,656	15,252
為替差損	53,963	-
その他	7,956	40
営業外費用合計	78,576	15,292
経常利益	522,179	748,677
特別利益		
固定資産売却益	143,959	-
投資有価証券売却益	121,047	-
特別利益合計	265,006	-
特別損失		
固定資産除却損	0	20
固定資産売却損	-	368
減損損失	338,081	15,285
投資有価証券評価損	12,736	-
特別損失合計	350,817	15,674
税金等調整前四半期純利益	436,368	733,002
法人税、住民税及び事業税	301,986	246,096
法人税等調整額	9,247	11,321
法人税等合計	311,234	257,417
四半期純利益	125,133	475,585
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△253,294	△20,214
親会社株主に帰属する四半期純利益	378,428	495,799

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	125,133	475,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,244	220,146
為替換算調整勘定	△14,514	△11,393
退職給付に係る調整額	3,944	4,226
その他の包括利益合計	△35,815	212,978
四半期包括利益	89,318	688,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,886	709,289
非支配株主に係る四半期包括利益	△259,567	△20,725

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	436,368	733,002
減価償却費	201,547	129,860
のれん償却額	59,347	59,347
減損損失	338,081	15,285
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,218	4,138
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,417	△5,783
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△172,354	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,170	△8,159
受取利息及び受取配当金	△58,670	△55,031
支払利息	16,656	15,252
為替差損益(△は益)	54,787	△32,026
持分法による投資損益(△は益)	△78,218	△114,623
投資有価証券売却損益(△は益)	△121,047	-
投資有価証券評価損益(△は益)	12,736	-
固定資産除却損	0	20
固定資産売却損益(△は益)	△143,959	368
売上債権の増減額(△は増加)	△12,227	△86,681
たな卸資産の増減額(△は増加)	△238,686	592,393
その他の流動資産の増減額(△は増加)	15,119	188,465
仕入債務の増減額(△は減少)	128,945	△218,573
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△73,212	198,940
その他	145,892	△33,359
小計	514,077	1,382,836
利息及び配当金の受取額	61,589	83,814
利息の支払額	△17,625	△14,977
法人税等の支払額	△306,006	△149,927
営業活動によるキャッシュ・フロー	252,034	1,301,746

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△143,711	△538,936
有形固定資産の売却による収入	182,804	261
無形固定資産の取得による支出	△20,265	△3,251
投資有価証券の取得による支出	△711	△673
投資有価証券の売却及び償還による収入	162,311	-
長期貸付金の回収による収入	500,170	352,850
長期貸付けによる支出	△530,793	△383,041
その他	△1,335	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	148,468	△572,790
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	45,600	△161,844
長期借入れによる収入	54,112	150,000
長期借入金の返済による支出	△97,379	△98,640
自己株式の取得による支出	△56	△21
配当金の支払額	△241,673	△295,376
財務活動によるキャッシュ・フロー	△239,397	△405,882
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,702	6,684
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	157,403	329,758
現金及び現金同等物の期首残高	2,808,436	2,083,633
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,965,839	2,413,392

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,217,362	3,256,495	300,926	51,070	9,825,854	—	9,825,854
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	827	—	827	△827	—
計	6,217,362	3,256,495	301,753	51,070	9,826,681	△827	9,825,854
セグメント利益 又は損失(△)	690,410	△50,101	267,994	△54,417	853,886	△411,516	442,369

(注) 1 セグメント利益の調整額411,516千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間に、「機能性素材」セグメントにおいて338,081千円の減損損失を計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,180,016	3,362,867	306,319	64,157	9,913,361	—	9,913,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,743	—	1,889	—	4,632	△4,632	—
計	6,182,759	3,362,867	308,208	64,157	9,917,993	△4,632	9,913,361
セグメント利益 又は損失(△)	705,770	10,447	272,139	△70,135	918,220	△383,097	535,123

(注) 1 セグメント利益の調整額383,097千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。